

## EPS (ビーズ法ポリスチレンフォーム) 寸法安定性

発泡倍率	密度 (kg/m <sup>3</sup> )	寸法変化率(%)					
		経過日数 温度	1日	3日	7日	14日	28日
30	33	75°C	-0.3	-0.4	-0.5	-0.5	-0.6
		80°C	-0.4	-0.5	-0.6	-0.7	-1.0
		85°C	-0.8	-1.6	-2.0	-2.6	-3.0
		90°C	-21.0	-38.1	-49.5	-56.2	-60.2
40	25	75°C	-0.3	-0.5	-0.5	-0.6	-0.7
		80°C	-0.4	-0.6	-0.8	-0.9	-1.0
		85°C	-1.0	-1.7	-2.2	-2.8	-3.3
		90°C	-21.2	-39.3	-50.3	-57.6	-61.6
50	20	75°C	-0.3	-0.5	-0.6	-0.6	-0.8
		80°C	-0.4	-0.7	-0.8	-1.0	-1.1
		85°C	-1.0	-1.9	-2.5	-3.1	-3.8
		90°C	-21.5	-40.3	-51.8	-59.0	-63.9

### < 試験 >

75、80、85、90°Cで保存された50×50×25mm  
N=3 試験体の縦、横、長さ変化の平均値を測定し、寸法変化率を算出

### < 結果 >

一般的に建築で必要とされる1%未満の寸法変化率とするためには、80°C未満の温度での使用が推奨される